

研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

外傷患者の胸部X線画像の読影におけるAI支援から受ける影響の検討	
1. 研究の対象および研究対象期間 2023年4月1日から2024年9月30日までの期間、外傷で救急医療センターを受診し、胸部X線、胸部CT検査が実施された患者さん	
2. 研究目的・方法 上記の期間に当院にて外傷で救急搬送された患者さんの中で胸部X線が撮影された方を対象とし、X線読影補助のために開発されたAI支援の有用性を検証することを目的に、診療目的で集めたデータを活用して救急医師10名(非専門医5名、専門医5名)によりAI支援のあり/なしで読影結果を比較します。これらのデータは符号化した状態で画像を収集し分析を行います。この研究のためだけに新たなデータを収集するための調査などは実施されません。	
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年12月31日まで。	
4. 研究に用いる試料・情報の種類 性別、年齢、診断、胸腔ドレーン挿入の有無、気管挿管の有無、転帰などの患者さんの背景と、胸部X線、胸部CTなどの検査結果を使用します。	
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません	
6. 研究組織	
研究責任者	昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 助教 鈴木 恵輔
研究分担者	昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 助教(医科) 昼間 楓
	昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 准教授 宮本 和幸
	昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 教授 八木 正晴
	昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 教授 土肥 謙二
(個人情報管理責任者)	昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 助教 井上 元

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 氏名：鈴木 恵輔

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8744

メール：ka07202251@med.showa-u.ac.jp